



花見

今年はいにくの天気で、桜の花の下での花見ができなかった人が多かったと思います。それでも成田山では、子ども連れや家族、知人と花見に来ている人がたくさんいました。



平成3年度予算 一般会計

魅力あるまちづくりに

79億5,335万円



総務費

広域組合事務所費負担金	5,945万円
庁舎増築等工事 (含付帯工事)	5億6,182万円
町営駐車場管理費	1,240万円
電子計算機費	3,001万円
交通安全対策費	790万円
ふるさとづくり事業費	1,425万円
国際交流事業費	433万円
総合ふれあい公園 建設事業費	18億1,900万円

労働費

産炭地域開発就労事業費	1億1,345万円
特定地域開発就労事業費	7,200万円

民生費

町社会福祉協議会補助金	736万円
乳幼児・障害者・母子家庭等 医療費助成	4,646万円
東部地区老人憩いの家建設工事 及び乳垂荘玄閣ホール等の 改修工事	1億4,170万円
敬老祝い金・百歳特別祝い金	975万円
身体障害者(児) タクシー初乗り利用券給付事業	100万円
身体障害者日常生活用具 給付等事業	26万円

農林水産業費

溜池整備事業費	6,682万円
農道管理費	650万円
小規模排水対策特別事業費	1億6,368万円
林業振興事業費	1,486万円
水産業費	3,981万円

商工費

商工振興費	2,434万円
観光費	379万円
家族旅行村整備事業費	1億3,720万円

消防費

消防ポンプ自動車購入費及び 広域組合消防施設負担金	2億211万円
------------------------------	---------

衛生費

救急医療施設運営費等補助金	74万円
休日急病センター負担金	435万円
伝染病予防費	1,544万円
火葬場施設負担金	637万円
健康対策事業	1,761万円
すこやか週暦健康診断事業	601万円
ゴミ処理施設負担金	1億3,630万円
し尿処理施設負担金	7,100万円

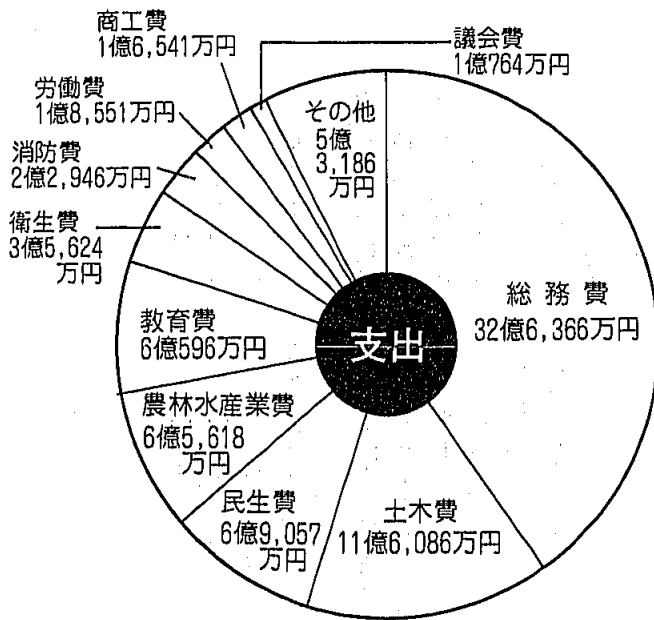
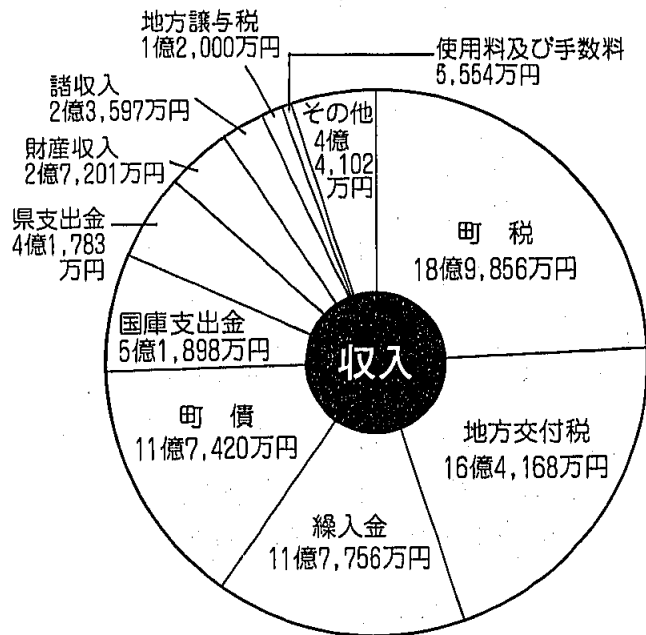
土木費

道路維持費	2,347万円
道路改良費	1億4,427万円
交通安全整備事業費	5,373万円
河川改良費	1億688万円
下水路費	5,880万円
町営住宅管理事業費	2,184万円
都市計画公園事業及び 街路事業費	6億8,340万円

教育費

私立幼稚園就園奨励金	2,618万円
内浦小学校大規模改修事業 及び山田小学校昇降口 改修工事等	1億3,068万円
公民館整備工事	442万円
人権教育費	216万円
青少年育成費	555万円
親手古墳群発掘調査費	312万円
保健体育費	3,910万円

79億5,335万円
平成3年度予算の内訳
 一般会計



平成3年度予算が、三月の定例町議会で決まりましたのでお知らせします。一般会計が七十九億五千三百三十五万円で、前年度に比べ四十一・四パーセントの増となっています。これは「人づくり・まちづくり」の中核となる総合ふれあい公園建設事業の第一期工事を計上したためです。この大型事業による不足財源は、基金の取り崩しや、地方債の借入により対応しています。

収入
 基金の取り崩し：中核建設準備基金六億五千万円、財政調整基金五億万円

収入の主なものは、皆さんが納めた町税が十八億九千八百五十六万円、国から交付される地方交付税が十六億四千六百六十八万円で全体の四十四・五パーセントを見込んでいます。これに大型建設事業の財源として確保してきた中核

支出
 総合ふれあい公園建設事業に十八億円

支出の主なものには、「まちづくり・人づくり」構想の中核である

基金や財政調整基金などの取り崩しによる繰入金が一億七千七百五十六万円、町債による借入が一億七千四百二十万円で大幅な収入増となっています。






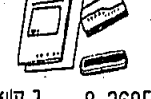
また、将来人口を考えた庁舎面積の確保と住民サービス向上のための庁舎増築費があります。(六七ページ参照)

老人福祉費では、施設の実策のため東部地区に、老人憩いの家建設工事費を予算化しました。

農林水産業費では、野間の老朽溜池の整備工事や戸切の小規模排水対策特別事業費があります。そのほか、漁業振興として並利漁礁設置工事も継続して予算化しています。

商工費では、商工会補助金や花火大会実行委員会補助金、家族旅

総合ふれあい公園建設事業があり、第一期工事のうち、文化会館とコミュニケーションセンター建設工事費として十八億円計上しています。これは、投資的経費(建設事業費)四十六億円の三十九パーセントにあたります。

町民1人あたりの内訳 (平成3年3月31日現在、28,198人による)					
 議会費 3,817円	 総務費 115,741円	支出 282,053円	平成三年度一般会計	収入 282,053円	 町税 67,329円
 民生費 24,490円	 衛生費 12,633円	 労働費 6,579円		 使用材料及び手数料 1,969円	 国庫支出金 18,405円
 農林水産業費 23,270円	 商工費 5,866円	 土木費 41,168円		 県支出金 14,818円	 繰入金 41,760円
 消防費 8,137円	 教育費 21,490円	 その他 18,862円		 財産収入 9,647円	 諸収入 8,368円
					 地方交付税 58,220円
					 地方譲与税 4,256円
					 町債 41,641円
					 その他 15,640円

予算

予算とは、町の1年間の収入と支出の見積のことで、町の行政がどのような形で行なわれるのかを具体的に表したものです。

収入(歳入)は、単なる見積ですが、支出(歳出)は、見積であると同時に支出の限度や内容を制限する拘束力を持っています。

基金

基金とは、特定の目的のための貯金のようなものです。基金にも2種類あり、ひとつは中核文化センターの基金のように、総合ふれあい公園建設のために資金を数年間積み立てたものがあります。もうひとつには、ふるさとづくり基金のように、決まった目的のために一定額の資金を運用するものがあります。

町債

町債とは、町の借金のことです。特定の目的のための資金調達の方法で、その返済が数年にわたるものです。臨時に多額の出費が必要な場合や、将来の住民の皆さんにも経費を負担してもらおう方が公平な場合などに利用されます。

行村整備事業では、キャンプ場の整備工事費などがあります。土木費では、緊急地方道路整備事業として海老津・戸切線の改良工事費や生活環境整備のため町道の改良工事費があります。

都市計画では、赤井手・源十郎線や海老津・三吉線の街路事業費を計上し、緑とオープンスペースの確保のために公園事業費を増額しました。

教育費では、内浦小学校大規模改修工事を二ヶ年計画で、また町民体育館屋根改修工事・東部公民館の自動扉工事などを計上しています。

これらのハード事業とは別に、今後はソフト事業にも力を入れていきます。ふるさと創生事業のひとつのほたるの里育成事業に本格的に取り組みます。また、昨年から実施されている人材育成国内短期留学事業・平成育英資金給付事業も継続して実施されます。

あらたに、福祉事業として身体障害者タクシー初乗り利用券給付事業や高齢者労働能力活用事業の一環からシルバー人材センター設立準備補助金などが予算化されています。

保健衛生関係では、各種検診や健やか選歴健康事業などに必要な経費を計上しています。

上水道費のなかでは、ゴルフ場建設計画にかかる水質・大気環境調査費負担金を計上しています。



老人親いの家完成予想図

平成3年度 特別会計 57億7,910万円

国民健康保険事業特別会計	16億7,206万円
老人保健事業特別会計	20億2,851万円
住宅新築資金貸付事業等特別会計	475万円
公共下水道事業特別会計	15億5,590万円
水道事業会計	5億1,788万円

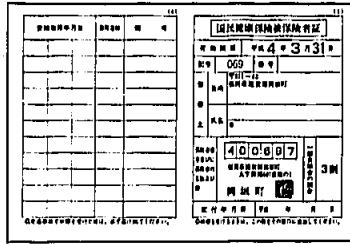
国民健康保険事業特別会計

農業や商業を営む自営業者と、退職者や老人など八千四百人の医療費を給付する会計です。

予算額は十六億七千二百六十万円で、前年度に比べ九・五パーセント、一億四千四百万円の増加となっております。

主な収入は、国保税が、五億四千五百万円で、前年度の十七・七パーセント増のほか、国からの補助金が五億五千万円となっております。

支出では、九十七・一パーセントが保険給付費や老人保健拠出金に充てられています。



老人保健事業特別会計

七十歳以上（六十五歳以上の寝たきりの人を含む）お年寄り二千五百五十人の医療費を給付する会計です。

予算額は二十億二千八百五十一

万円、前年度に比べ十四パーセント、二億五千万円の増加となっております。

収入は、国が二十パーセント、県・町がそれぞれ五パーセント、支那基金が七十パーセントを負担しています。

支出は、入院費や通院による医療費のほか、病院で作られた補装具や入院時の付き添い看護料などに充てられます。

住宅新築資金等貸付事業特別会計

歴史的・社会的理由により生活環境が阻害されている地域の環境をよくするため、その地域に係する住宅の新築・改修または、住宅用の土地の取得について必要な資金の貸付を行なう事業です。

予算額は、四百七十五万円で、前年に比べ六・九パーセント、三十五万円の減少です。

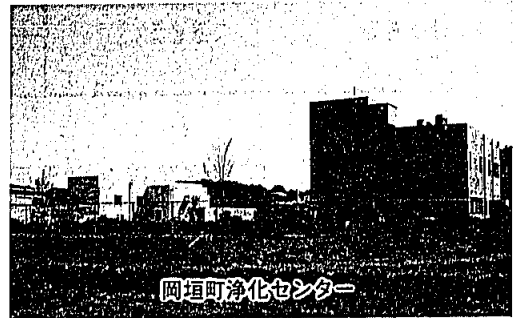
収入は、貸付金の回収と県の支出金で九十七・九パーセントになります。

支出は、起債の償還金が九十六パーセントです。

公共下水道事業特別会計

公共下水道事業は、街をきれいにし、海や川の自然を甦らせ、衛生的な水洗トイレの普及を進めるなど、快適な生活環境を整備する事業です。

予算額は、十五億五千五百九十九万円で、前年度に比べ四・六パーセント、六千八百万円の増加となっております。



主な収入は、下水道使用料五千万円、受益者負担金七千万円、地方債（借入金）六億六千万円、国の補助金五億六千万円などとなっております。

支出は、整備面積二十四ヘクタールの下水道管渠建設事業や、浄化センターの維持管理・汚泥処理施設の建設や、地方債の償還などに充てられます。

水道事業会計

水道会計は、水道事業経営のために設けられた独立採算制の会計で、通常経営に係る費用と施設の改良・新設などに係る費用の二つの項目から構成されています。

今年度の支出予定額は、新規事業などの減少により五億千七百八十八万円で前年度より三十二・九パーセント、二億五千四百二十五万円の減少を見込んでいます。このうち、一億三千四百七十万円は施設の整備や借入金の元金分の返済に充てられます。残りの三億八千三百十七万円は給水のための通常経営に必要な費用です。

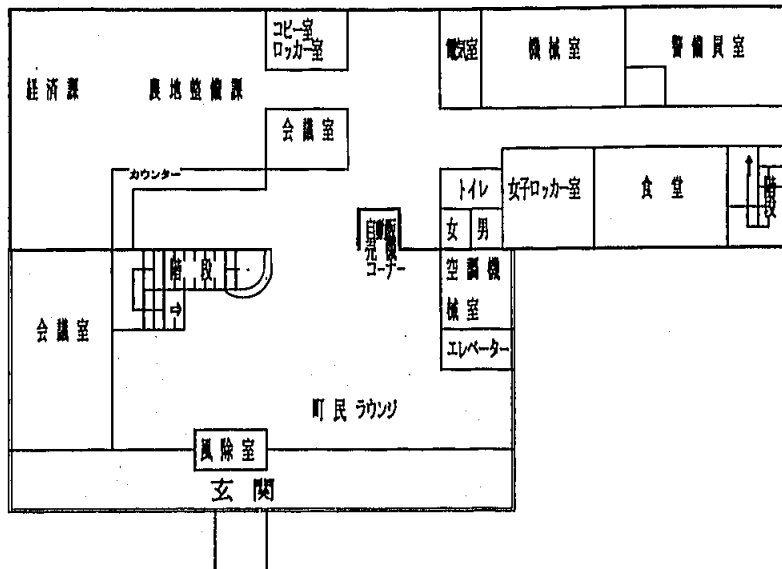
今年度は総配水量を三百八万三千立方メートル、給水戸数八千三百九十一戸で計画しています。

通常経営費用のうち三十八パーセントを原水および浄水費に、八パーセントが配水および給水費に、二十一パーセントを借入金の利息として、十六パーセントが事業全体の運営管理費として、その他十七パーセントを見込んでいます。

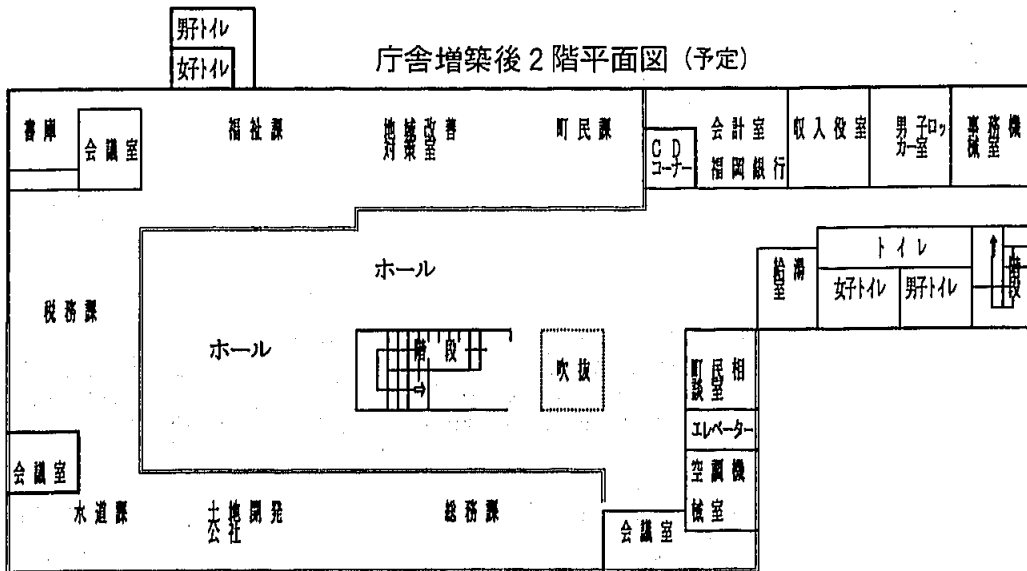
これらの費用は、みなさんの水道使用料などでまかなわれます。本年度赤字を見込んでいますが北九州市からの受水しだいではいつでも赤字になります。節水にご協力をお願いします。



庁舎増築後1階平面図(予定)

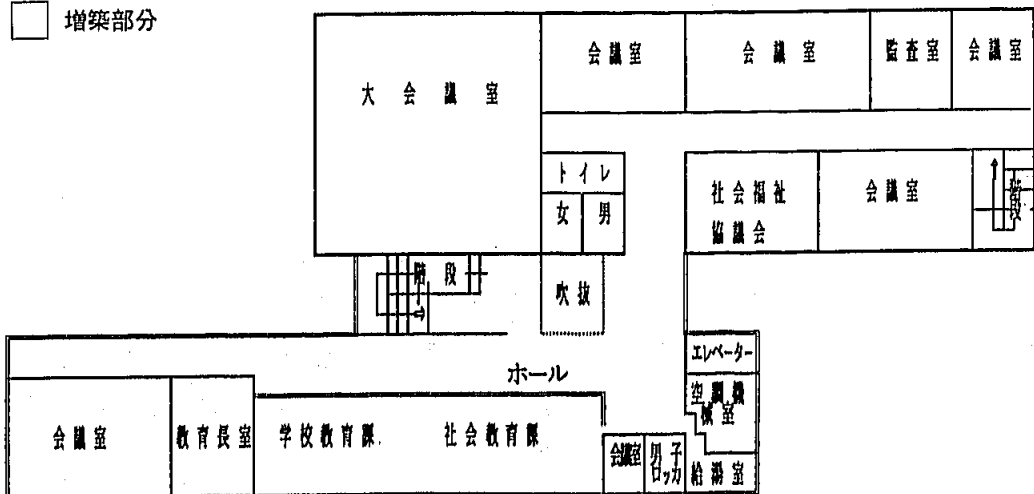


庁舎増築後2階平面図(予定)



庁舎増築後3階平面図(予定)

□ 増築部分



役場庁舎が生まれ変わります。

庁舎本館工事
工事期間は十月末まで
岡垣町の拠点づくり

将来の岡垣町の 拠点づくり

現在の庁舎本館（行政棟）は、昭和四十五年に建設されて以来、二十年にわたり行政サービスの中心としてその機能を果たしてきました。当時の人口は約一万七千人でしたが、平成二年度末では、約一・六倍の二万八千人を越えています。さらに、大型団地の開発も現在行なわれており、これからも人口が確実に増加するものと予想されます。それに、最近は行政事務の内容そのものが複雑・多様化しています。また、町民のみならずの行政に対する要望も多くなり、それに対応することが困難になってきています。

こうした現状と、将来の岡垣町の拠点づくりとして庁舎本館を増築するようになりました。

工事内容

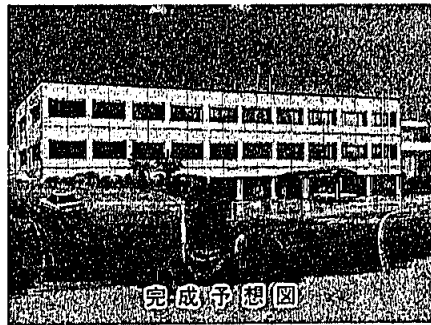
増築工事は、平成三年三月より十月末まで、総工費約五億五千万円をかけて、一階から三階部分、延べ床面積千四百三十一㎡について行なわれます。

一階

一階部分は、玄関の整備をはじめロビー・ラウンジや展示・自動

販売機コーナーなど、町民のみならずの交流・ふれあいのための場所を設けます。また、庁舎の外壁にあつた階段を建物内に移すほか、身体障害者用エレベーターを設置します。

玄関前は、ロータリーとし雨天でも利用しやすいようになります。事務課は、経済課・農地整備課を配置する予定です。



二階

二階部分は、印鑑証明をはじめ転入・転居などの届出や税金や年金の相談などが、この二階フロアで済むように、住民サービス部門を集約的に配置しています。そして、あらたにプライバシーに配慮した町民相談室を設けます。

このフロアには、本町の指定金融機関や収納代理店のCDコーナーや郵便ポストを設置するなどして、ミニタウンとしての機能を持

たせませす。

事務課は、町民課・地域改善対策室・福祉課・税務課・水道課・土地開発公社・総務課を配置する予定です。

三階

三階部分は、納税相談室や諸会議が行なえるように、会議室を増設するほか、事務スペースを拡張します。

事務課は、教育委員会の学校教育課・社会教育課を配置する予定です。また、平成三年度に法人化予定の社会福祉協議会を置く予定です。

庁舎周辺の整備

庁舎本館の北側に増築するため、玄関前の駐車場はなくなります。そのため、総合ふれあい公園造成工事に合わせて、庁舎の南側に駐車場の整備をします。

工事期間中は、町民の皆さんに大変ご迷惑をかけることとなります。とくに、駐車場や前庭の道路が整備されるまで、車での来庁時には十分注意をしてください。

庁舎増築によって、町民の皆さんにより一層の行き届いた行政サービスと、利用しやすい町役場をめざして精一杯頑張りますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

食物繊維を十分に

肥満をはじめ、ガン・動脈硬化・糖尿病などの成人病予防に、食物繊維が重要な働きをすることがわかってきました。おなかの中から若さを保つためには、豆・海藻・野菜などをしっかりとることです。

日本人の食生活が、年々欧米型に変化していく中で、逆にアメリカでは日本食がむしろ健康食として注目され、すし・そば・豆腐がブームを呼んでいます。今までの日本食には健康に必要な栄養素は、ほぼ満たされていて、植物繊維などは必要以上摂取してしまいました。しかし、米・さつまいも・大麦などを食べる量が減ったため、現在では食物繊維の摂取量は欧米諸国と比べても少なくなっています。

食物繊維には、有害物質の形成を抑えたり、体外に排出したりして影響を未然に防ぐのでその重要性が認識されるようになりました。食物繊維の多い食品は、豆類・海藻・きのこ・野菜・果物などがあります。食物繊維の一日一人あたりの摂取量は二十グラムが必要です。おからを材料にした、しらたき入りうの花は、一人分の食物繊維量は十

三グラムと抜群です。

しらたき入りうの花

材料（四人分）

おから百五十グラム、しらたき玉、油あげ一枚、にんじん3cm、しょうが一片、長ねぎ2本、油大さじ3、A（だし汁一カップ、しょうゆ大さじ1勺、塩小さじ2）



作り方

- (1)しらたきを切って下ゆでし、油あげもさつとゆでて、短めのせん切りにする。
- (2)しょうが、にんじんの皮をむいてせん切りにし、ねぎをみじん切りにする。
- (3)鍋かフライパンで油を熱し、

(1)(2)をさつと炒める。Aをかけて木じやくで混ぜながら炒め煮にし、少ししっとりしているくらいで火をとめる。（ささがきにしたごぼうやもどした干し椎茸を刻んで加えてもいい。）

岡垣食生活改善推進会

議会だより

第一回定例会の概要

平成三年第一回岡垣町議会定例会は三月四日から三月二十七日までの二十四日間の会期で開催されました。町長から提出された議案は、三十八件でした。議員から提出された議案は意見書が一件、発議が一件でした。請願は二件で合計四十二件が審議されました。結果の概要は次のとおりです。

町長提出（可決されたもの）

◎条例

▽一部改正

- 岡垣町課設置条例の一部を改正する条例
- 岡垣町職員定数条例の一部を改正する条例
- 岡垣町職員の勤務時間及び休日休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 岡垣町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

- 岡垣町消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の一部を改正する条例
- 岡垣町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- 岡垣町国民年金印紙売りさばき基金条例の一部を改正する条例
- 岡垣町国民健康保険高額療養資金貸付基金条例の一部を改正する条例
- 岡垣町特別会計条例の一部を改正する条例
- 岡垣町営住宅管理条例の一部を改正する条例
- 岡垣町公民館設置条例の一部を改正する条例
- 岡垣町立体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 岡垣町陶芸所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 育児休業に係る給与等に関する条例の一部を改正する条例

▽制定

- 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例
- 岡垣町農業共済事業資金積立基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について
- 岡垣町家族旅行村の設置及び管理運営に関する条例の制定について

◎予算

▽平成二年度補正予算(補正後)

- 一般会計
- 六六億〇、四〇六万九千円
- 国民健康保険事業特別会計
- 一六億二、〇九八万九千円

き基金条例の一部を改正する

岡垣町国民健康保険高額療養資金貸付基金条例の一部を改正する条例

岡垣町特別会計条例の一部を改正する条例

岡垣町営住宅管理条例の一部を改正する条例

岡垣町公民館設置条例の一部を改正する条例

岡垣町立体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

岡垣町陶芸所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する

育児休業に係る給与等に関する条例の一部を改正する条例

議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する

岡垣町農業共済事業資金積立基金の設置、管理及び処分に

岡垣町家族旅行村の設置及び管理運営に関する条例の制定

岡垣町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に

岡垣町職員定数条例の一部を

岡垣町職員の勤務時間及び休日休暇等に関する条例の一部

岡垣町消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等

岡垣町国民年金印紙売りさば

農業共済事業特別会計

老人保健事業特別会計

水道事業会計

一般会計

国民健康保険事業特別会計

老人保健事業特別会計

住宅新築資金等貸付事業特別会計

公共下水道事業特別会計

水道事業会計(収益的・資本

的支出の合計)

五億一、七八万一千円

◎その他

岡垣町第三次総合計画(案)について

岡垣町農業共済事業特別会計清算計画(案)について

岡垣町道路線の認定、変更及び廃止について

公有水面埋立てにより新たに生じた土地の認定について

新たに生じた土地の確認に伴う字の区域の変更について

旧慣による公有財産の用途廃止について(二件)

岡垣町公共下水道事業根幹的施設の建設工事委託に関する基本協定の変更について

岡垣町庁舎増築工事請負契約

について

海老津第一汚水幹線管渠築造工事請負契約について

議員提出(可決されたもの)

岡垣町議会委員会条例の一部を改正する条例

岡垣町課設置条例の一部改正に伴い、常任委員会が受け持つ調査事務の改正が行なわれました。

陳情・請願(採択されたもの)

請願第一号 朝鮮と日本との「国交正常化促進」に関する請願

「この件に関しての意見書を可決して、関係機関に送付しました。」

審議日程

3 / 4	(開 会)	・議案上提
	本会議	
5 ~ 6	(休 会)	
7	本会議	・質疑、委員会付託 ・請願・陳情の上提、 委員会付託
8	午前 連合審査会 午後 本会議	・議案審査 ・一部採決
9 ~ 11	(休 会)	
12	常任委員会	・議案審査
13	常任委員会	・議案審査
14	常任委員会	・議案審査
15	午前 特別委員会 午後 特別委員会	・付託事項調査研究 ・付託事項調査研究
16 ~ 17	(休 会)	
18	連合審査会	・議案審査
19	(休 会)	
20	午前 連合審査会 午後 特別委員会	・議案審査 ・付託事項調査研究
21	(休 会)	
22	本会議	・一般質問
23 ~ 24	(休 会)	
25	本会議	・一般質問
26	(休 会)	
27	本会議	・委員長報告、討論、 採決 ・議員提出議案上提、 提案理由説明、質 疑、討論、採決

(閉 会)

人事異動

四月一日付 (一)内は前職

- 【課長】
 - 建設課長 宗岡 隆 (都市整備課長)
 - 下水道課長 川原征則 (建設課長)
 - 地域改善対策室長 吉田清人 (社会教育課長)
 - 経済課長 神屋守正 (農地整備課長)
 - 農地整備課長 吉田晋一 (一般土木係長)
 - 社会教育課長 花田中三 (人事係長)
- 【係長】
 - 建設課 尾下惣一 (福祉係長)
 - 管理係長 山田敏二 (生活環境係長)
 - 町長公室 人事係長 占部建幸 (管理建築係長)
 - 福祉課 福祉係長 田口貫次 (税務課)
 - 生活環境係長 田口貫次 (税務課)
 - 建設係長 村田泰孝 (都市整備課)
- 【係】
 - 建設課 須藤智明 (農地整備課)
 - 防災係長 須藤智明 (農地整備課)
 - 農地整備課 須藤智明 (農地整備課)
 - 議事事務局 松岡マツヨ (収入役室)
 - 福祉課 相島雅子 (議事事務局)
 - 福祉課 能見 靖 (総務課)
 - 収入役室 日高哲子 (教育委員会)
 - 農地整備課 村上純子 (福祉課)
 - 建設課 北川延弘 (福祉課)
 - 建設課 大貝文律 (農地整備課)
 - 建設課 上野直二 (都市整備課)
 - 町長公室 江崎 修 (教育委員会)
 - 町長公室 原 憲司 (税務課)
 - 経済課 岩崎純治 (福祉課)
 - 経済課 柴田雅之 (町長公室)
 - 教育委員会 北島康代 (都市整備課)
 - 教育委員会 北島康代 (都市整備課)
 - 下水道課 門司 晋 (都市整備課)
- 【保母】
 - 東部保育所 川原美智子 (中部保育所)
 - 中部保育所 松山美幸 (東部保育所)
 - 【給食調理員】
 - 吉木小学校 勢屋厚子 (山田小学校)
 - 戸切小学校 石田裕江 (吉木小学校)
 - 海老津小学校 河野紀子 (東部保育所)
 - 内浦小学校 山形直子 (吉木小学校)
 - 吉木小学校 宮田ルミ子 (戸切小学校)
 - 東部保育所 早川友季子 (内浦小学校)
 - 【退職】
 - 青柳玄佑 (経済課長)
 - 西村裕治 (経済課)
 - 山田真由美 (東部保育所)
 - 白石文子 (吉木小学校)
 - 大野満子 (海老津小学校)
- 【その他】
 - 岩崎生夫 (都市計画係長)
 - 下水道課 下水道課
 - 業務係長 河野正博 (都市整備課)
 - 公務係長兼施設係長 木原弘毅 (下水道係長)
 - 下水道課 刀根充男 (都市整備課)
 - 下水道課 友良茂樹 (都市整備課)
 - 下水道課 川原雅人 (都市整備課)
 - 遠賀中間地域広域行政組合派遣 秋武光男 (経済課)
 - 下水道課 長間、二番勇様でした。

新規採用職員紹介

	来田 理 税務課 (八幡西区)		秋武 重成 農地整備課 (山田)
	青山雄一郎 税務課 (高尾)		占部 裕子 東部保育所 (海老津)
	廣渡 要介 総務課 (元松原)		石崎 教子 東部保育所 (水巻町)
	船越小百合 下水道課 (野間)		田淵志保美 中部保育所 (芦屋町)
	下村 智治 福祉課 (高倉)		横峯美穂子 中部保育所 (水巻町)
	岡本 聖子 町民課 (吉木)		別府るみ子 山田小学校 (緑ヶ丘)

「マシン」を使った 「エイブ・アップ」 利用者からの投書

私がトレーニング室に通いだして約六ヶ月になろうとしている。この岡垣町にトレーニング室があることを知ったのは、公報「おかがき」にその記事が載っているのを読んでからである。



私が六ヶ月前にトレーニング室に足を運んで、生まれて初めてそこにあるコンピネーション・マシンを相手に運動をしてみても自分の体力のなさに驚いた。学生時代の若い時から体力には自信を持っていて私も、これではいけないと思い現在まで一生懸命にコンピネーション、マシンを相手に孤軍奮闘しているわけであるが、なかなか思うように体力がつかないのが現状である。そこで、仕事の都合や遊びの合間をぬって体力の増進のためと思い通っているが、マシンを使つての運動は相手が機械であるだけに単調であり、ややもすると飽きやすく、行きたくなくなる気持ちになることも、たまにある。

しかし、不思議なもので、今日行きたくないがどうしようか、と思いつつも、いざ行ってみて、そこにいるトレーナーの人たちと世間話をしたり、マシンを相手に

特に中村トレーナーは明るくチャイニングで機知に富んでおり、トレーニング室の人気者である。私も彼女と話をしていると、彼女の明るいペースにひきこまれて時間の経つのも忘れてしまうほど話に夢中になってしまう。

私のトレーニング室通いも、いつまで続くかわからないが、なるべく暇を作り自分自身のための体力づくりに専念し、これからの高齢化社会に向かつて健康な生活が出来るようにと思う今日このごろである。

中西義徳

新岡垣風土記

前岡垣町長
辻守正

近世の岡垣

年貢

慶長五年(一六〇〇)黒田長政が入封して福岡藩が成立した。十年には検地が終了し、石高・五万二千余石が打ち出された。

検地では、表①のように各村を地味や灌漑、交通の便などを考慮して、五等級の村位とした。また、田畠一枚毎の面積と共に、四等級の田位、畠位を定めた。上々村の上田は、一反歩当たり二石二升の収米と規定されたのである。畠の場合は、大豆で計算された。これを基礎に計算された農民の

表① 田方反当高

田位	上	中	下	下々
村位	石	石	石	石
上々	2,020	1,717	1,414	1,111
上中	1,919	1,616	1,313	1,010
中下	1,818	1,515	1,212	909
下々	1,717	1,414	1,111	808
	1,616	1,313	1,010	707

表②

村名	村位	田畠高	田石別	畠石別
波津浦	下中	116.8石	6.4斗	2.4斗
津原	中中	290.1	5.2	2.9
内手	中中	501.2	6.4	3.5
三吉	上中	1075.3	5.1	4.0
(松原)	上上	525.8	6.0	4.3
高野	上中	1549.3	5.0	4.0
海老	上中	122.2	4.6	4.1
山田	中下	548.0	4.9	3.2
黒瀬	中中	267.3	4.5	2.8
(崎)	中中	266.6	5.5	2.1
城戸	下下	775.8	4.2	3.0
	中中	827.9	3.8	2.6
	中中	763.2	4.1	3.4
	中中	409.3	5.4	5.4
	下下	149.0	4.2	1.6
	下下	417.3	4.8	2.1

田畠高(生産高)は、豊・不作に関係無く不動で、現在の課税標準額に相当する。

税率は、村毎に決定されたが、時期により異なった。表②は、元禄五年(一六九二)頃の記録である。石別とは、生産高一石当たりの年貢である。波津浦の場合、田の年貢は一石当たり六斗四升で六十四パーセントなのである。糠塚村は、三十八パーセントであった。田畠高に石別を掛けたものを徳米、徳大豆というが、これの三斗三升毎に一升の口米、口大豆を加えた。これは、俵の目こぼれ分が加算されたものである。この徳米、口米、徳大豆、口大豆が本税であ

る。現在の所得税に相当する。この他に十五種類以上の附加税があった。

運賃郡の年貢米は、農民側負担で若松まで運搬された。藩が大坂で現金化するためである。若松では郡奉行や蔵奉行の検査があって、品質の悪いものや量目不足は突き返されるのである。このため村では、品質の良い米を選び、一俵に三合程度加えて俵込めして搬送したのである。



年貢が生産高の何割に該当するであろうか?本税は、藩全体の平均で四割五分を越えることはなかったが、附加税を加えると八割程度ではあるまいか?二〜三年毎に自然災害を蒙る中で重税である。これに二百年間耐え得たのは、土地に根差した農民の不屈の闘志があったからにはかならない。

羽山 健一



太田スポーツ杯 争奪戦大会

三月十日(日) 総合グラウンド

- 優勝 岡垣ウイングス
- 二位 山田ビクトリー
- 三位 東部ライナース
- 三位 西部エンゼルス
- 最優秀選手賞 杉光拓也

少年サッカー 春季大会

三月十七日(日) 総合グラウンド

- 五年生の部 岡垣サザンイレブン
- 吉木FC 五〇
- 六年生の部 岡垣サザンイレブン
- 吉木FC 七二



春季卓球大会

参加者募集

とき 五月十二日(土) 午前八時

三十分受付

ところ 町民体育館

種目 男子団体戦・女子団体戦・男子個人戦(A・B級)・女子個人戦(A・B・C級)

【抽選会】

とき 五月一日(水) 午後七時 ところ 町民武道館

詳しくは、卓球連盟河村(二二八二一九四三八)まで

ソフトボール 男女混合大会

個人参加もできます。

とき 五月十九日(日) 午前九時

ところ 海老津小グラウンド

対象 五十歳以上の男性・十八歳以上の女性

参加料 一チーム千円・一人百円

詳しくは、田中(二二八二一〇七〇九)・木原(二二八二一〇八八三)まで

マルサをめざせ 国税専門官募集

若松税務所

とき 七月六日(土)・七日(日)

ところ 福岡大学高宮校舎(福岡市南区大楠三丁目)

受験資格 昭和三十九年四月二日から昭和四十五年四月一日までに生まれた人

予定人数 全国で六百二十人

申し込み 五月一日(水)〜二十日(日)

詳しくは、福岡税局人事第二課

(二〇九二一四二一一〇〇三二)

若松税務所(二七六一二二五三六)まで

危険物取扱者試験 受験準備講習会

郡消防本部予防課

【危険物取扱者試験】

とき 六月十六日(日)

ところ 北九州大学(小倉南区)
種類 乙種(第一類~第四類)
丙種

願書受付 五月七日(火)まで

【受験準備講習会】

とき 六月九日(日)

ところ 中間市勤労青少年ホーム
申し込み 六月八日(土)まで

詳しくは、速賀郡消防本部予防課(☎二九三一一三三)まで

甲種防火管理者 資格取得講習会

郡消防本部予防課

とき 五月二十九日(水)・三十日(木) 九時~十七時

家族旅行村オープン

家族旅行村(ふれあい公園)が4月1日に内浦海蔵寺地内に開村しました。町民のみなさんが、本町の豊かな自然の中で、家族や友達とのんびりし、心のつながりを深められるように作られた施設です。旅行村には、古墳公園・芝生広場・散策の森・果樹の里などがあり、弁当を持って遊びに行きたくなるところです。



ところ 速賀郡消防本部講堂
対象 防火管理者を必要とする
事業所の関係者または、業務上
防火管理知識が必要な人
人数 七十人

申し込み 五月八日(水)~十八日(土)まで
までに申し込み書に写真(二枚)
とテキスト代三千二百円を添えて提出

詳しくは、速賀郡消防本部予防課(☎二九三一一三三)まで

遠賀中間地区老人 大学院受講者募集

社会教育課

高齢者の生きがいを
創造するために

とき 五月二十二日(水)~十月九日(水) 合計二十日間
ところ 中間市中央公民館

対象 老人大学講座を終了し、
継続的に受講できる人

コース 教養・専門(歴史・国際問題・文学・福祉)
申し込み 五月十一日(土)までに中央公民館(☎二八二一〇一六)または、社会教育課(☎二八二一〇二二)へ

中遠地区少年の船団員・ボランティアスタッフ募集

第9回中遠地区少年の船団員

【団員】

とき 八月十日(土)~十四日(水) 四泊五日
ところ 沖繩本島

募集人数 四十人
参加資格 中間・速賀周辺地域の小学校四年生~中学校二年生の男女

参加費用 小学生五千七千円・中学生六万円
申し込み 五月一日(水)~三十一日(金)

【スタッフ】

内容 小・中学生団員の世話など
年齢 高校生以上の人
定例会 毎週金曜日

詳しくは、中遠地区少年の船実行委員会松井晃(☎〇九四九四二一五五六三)まで

寄付ありがとうございました

社会福祉協議会・寿会

次の方から香典返しとして、寄付がありました。厚くお礼申し上げます。

げます。(敬称略)

○社会福祉協議会へ()は故人
横手惟之(ササコ) 東海老津、
福岡カズヨ(隆亮) 糠塚、田原
美智子(川返政実) 南高陽、村
田ハナエ(慶吉) 古小路、入江
忠(トミ) 糠塚、辻壽(壽一)
野間、小林キヨエ(菊雄) 南高
陽、本砥信江(保) 南山田、中
野清六(ハチ) 高陽、鳥山昭和
(増次郎) 野間、元山悦子(夏
芳) 戸切百合野、立林照夫(照
茂) 戸切

○老人クラブ寿会へ

横手惟之、福岡カズヨ、入江忠、
辻壽、本砥信江



井元 千春ちゃん(野間)
平成2年4月22日生まれ

井元 正雄さん・長女
良子さん



安村 祐美ちゃん(野間)
平成2年4月30日生まれ

安村 博明さん・長女
紀美子さん



中村 広亮くん(東松原)
平成2年5月2日生まれ

中村 美幸さん・長男



人口のうごき

28,198人(-15人) 出生... 15人
男...13,411人(-24人) 死亡... 17人
女...14,787人(+9人) 転入...213人
8,803世帯(±0) 転出...226人
3月末人口... ()内は前月比

5月の行事予定表

(1~15日)

日	曜日	行事名	時間	場所	備考
1	水	青少年相談室 (☎282-4884)	9:00~16:00	役場監査室	
2	木				
3	金	憲法記念日 グラウンド1日開放	8:30~	総合グラウンド	申請東部公民館
4	土	国民の休日 グラウンド1日開放	8:30~	総合グラウンド	申請東部公民館
5	日	こどもの日 グラウンド1日開放	8:30~	総合グラウンド	申請東部公民館
6	月	振替休日			
7	火				
8	水	心配ごと、人権相談 母親教室	13:30~16:00 9:30~11:30	東部公民館 東部公民館	母子手帳
9	木				
10	金	育児相談	9:30~11:00	東部公民館	母子手帳
11	土	土曜閉庁 (第2土曜)			
12	日	少年野球日刊スポーツ杯 軟式野球春季大会 (1日目) 春季卓球大会 バスケットボール審判研修大会	8:00~ 8:00~ 8:30~ 8:30~	海老津小グラウンド 総合グラウンド 町民体育館 岡垣東中体育館	
13	月				
14	火	ゲートボール婦人大会 和布刈・火の山公園	8:30~ 8:01	総合グラウンド JR海老津駅	登山連盟
15	水				

▶ ちょっと先の予定 (5月後半)

4か月、7か月児健診…16日 バトミントン・ジュニアシングルス大会…19日 軟式野球春季大会…19日、26日 ソフトボール男女混合大会…19日 母子健康手帳の交付…20日 献血…21日 ツベルクリン検査…22日 BCG…24日 心配ごと相談・行政相談…24日 土曜閉庁…25日 少年学年別柔道大会…25日 陸上記録会…26日 ジュニアバレーボール新人戦…26日 ポリオ予防接種…29日 健康相談…30日

日	曜日	5月分し尿収集日程表
31	金	環整(大型車)
30	木	環整(小型車)
29	水	岡垣クリーン
28	火	戸切白谷、南高陽
27	月	戸切白谷、戸切町
26	日	1日と同じ、戸切町
25	土	住
24	金	2日と同じ
23	木	東山田
22	水	月2回汲みとり
21	火	月2回汲みとり
20	月	月2回汲みとり
19	日	月2回汲みとり
18	土	月2回汲みとり
17	金	月2回汲みとり
16	木	月2回汲みとり
15	水	月2回汲みとり
14	火	月2回汲みとり
13	月	月2回汲みとり
12	日	月2回汲みとり
11	土	月2回汲みとり
10	金	月2回汲みとり
9	木	月2回汲みとり
8	水	月2回汲みとり
7	火	月2回汲みとり
6	月	月2回汲みとり
5	日	月2回汲みとり
4	土	月2回汲みとり
3	金	月2回汲みとり
2	木	月2回汲みとり
1	水	月2回汲みとり

(道路工事のため日程変更あり)